

充実の3学期にむけて一層のご協力を！

1月17日より3学期が始まりました。今年も一年間、子どもたちにとって安全で温かい社会の中で、力強く成長してくれることを願っています。冬休み中には特別な事故や事件もなく、始園式ではみんな元気に登園してくれました。始園式での子どもたちの姿には、新年を迎え「今年も頑張ろう」という気持ちが目の輝きに感じられ、どの子も一回り大きく成長したように感じました。そのような子どもたちの気持ちをしっかりと受け止めながら、今年度のまとめと令和2年度を見据えた準備を進めていきたいと思えます。3学期は、寒くて短い中にも、特に年長さんにとっては、小学校への希望とやがて訪れる春への期待で胸膨らむ時期であります。そして、子どもたちの成長が目に見える時期とも言われています。どうかじっくりとお子さんの成長を、ご覧になってください。



子どもは自分を取り巻く様々な環境の中で悩み考え、行動し、成長していきます。成長と共に感じることも多様になり、社会の中での自分というものを意識するようになります。とはいえ、子どもたちはまだ、幼稚園児です。私たち大人は、子どもたちの心の変化をしっかりと見取り、時には優しく、時には厳しく、しっかりと手を差し伸べ、軌道修正してあげることも忘れてはいけません。

改めまして、今年一年の皆様のご健勝をご祈念申し上げますとともに本園へのご支援をお願い申し上げます。

1月お誕生会

1月21日(火)「1月生まれのお誕生会」を行いました。今回は23名のお友達が、ステージでお祝いをしてもらいました。一人一人から「〇〇です。〇〇才になりました」と自己紹介があり、その後、プレゼントを受け取っていました。今回は、年中組の先生方か



ら、「5つのメロンパン」というお話をパネルシアターで聞かせてもらいました。子どもたちも、このお話はよく知っているようで、一緒に歌ったり、掛け声をかけたりして、楽しんでいました。

初めてのそりすべり (年少)

1月22日(水)、今年初めてのそり滑りに行ってきました。予定では、帯広の森ミニスキー場でしたが、今年は暖冬で雪が少なく、ミニスキー場はまだオープンしていませんでした。そこで、近くでそり滑りができそうなところを探したところ、工業高校向いの「まなび野公園」が見つかり、早速出かけてきました。子どもたちは、それぞれお家から持ってきた「お手製のそり」で、頂上から麓までのおよそ50mを歓声を上げながら一気に滑っていました。



《お願い》

以前、園長だよりでお願いしました、土曜日や振替休業日の預かり保育の無断キャンセル(申し込みがあるのにも関わらず、連絡がないまま欠席する)が、なかなか減りません。安全・安心な保育が行われるよう、キャンセルされる場合は、必ず事前にお知らせください。



また、申し込み状況を確認するために、申込書の控えは必ず、保管しておいていただければと思います。

←楽しい給食(のいちご組)の様子
(文中とは関係ありません)